

ターゲットを決めると、どの位置や視点から、画像記録をするか。  
童話だったと思うが、目隠しして、誘導してもらい、動物の大きな象に触れる。  
胴体に触ると、大きな壁。脚に触ると、大きな柱。尻尾に触ると・・・ という話がある。  
絵はデフォルメできる。昨今では、写真でも、フェイク。いろいろ可能。  
いろいろ考えさされるが、今の環境と状況は、アンタッチャブルを、貫いている。



時間をかけるとキリがないが、勉強。

## 山はみどり 野に花 人にはこころ

主役、脇役、借景、構成、光と影、その他、いろいろな要素がある。  
たかが写真、されど写真。空撮やドローン。メイクとメイク。自然や生き物、  
それすら、餌付けしたり、仕掛けしたり、いろいろご苦労されている人もおられるようだが、  
時代遅れながら、時に、同じ対象だが、時や条件を変えて画像記録。  
単調、このこだわりを楽しむのも、一方法。

